慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記 奥付
Sub Title	
Author	山本, 登
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1952
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.45, No.7 (1952. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19520701-0075

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

このことが却つて政府首脳の消極的態度を一段と風化した。 に財源を求むべきかを饒つて當事者間において議論は沸騰し、 を解決して國力を增進するためには、厖大な豫算が必要であつ 尤も難民對策の確立・武器の輸入促進をも含め、これ等の難問 てフランス銀行の地方質付に依存することとなつたが、何處 、結局のところ消極策を採用する以外になく、國有林を擔保と

アッシニヤ紙幣の弊害を知る誰もが强く反對したので、發券は又鐵道を擔保とする大規模な發行を說得した論者もあつたが、 の効果が期待薄い銀行貸付に依存した場合を凌ぐと誤明した。 局において斷念せざるを得なかつた。
ッシニヤ紙幣の弊害を知る誰もが强く反對したので、 或る時には紙幣の發行が主張された。そして一部の者は**發**券

者は何故かこれを越權行爲と看做して猛烈に反對した。然しか 民心は動揺した。事態は逼迫して收拾は不可能であつた。に困難を極めた。プロシャ軍の包圍に依つて生活の不安は増し あつた。かくして多額の借款が申込まれたのであるが、 海外に移動し、常時ロンドンには大量の資本が集中してゐて、次に外國借款が問題となつた。戦亂を避けて大陸資本は多く 力の伸張が妨害されること甚だしかつた。パリーの狀態も同樣 かる非難に依つてフランスは國際信用を喪失し、このため經濟 借款は二分に滿たない低利に依つても成立が可能といふ狀態で 一部の

強壯な男子は悉く防衞軍に編入され、その他の者が工作隊とな 大衆の生活苦は重園下のパリーにおいて特に深刻を極めた。

> 限することは神聖な生存權の侵犯にも等しいのであつて、絕對制を非難するこの人々に依れば、絕對に不可缺なこの食料を制 **處して當局は食堂を公設し、僅か半フランといふ廉い食事を販て、生活の不安から志氣の阻喪が甚だしかつた。かかる事態に對** れ、配給する場合にも燕麥・大麥・麩・米等が混入されること麵麭に迄も及び、必要な小麥は買上げられて公設倉庫に貯蔵さ から極度に不足してゐた肉に關しては無論のこと、買させて大衆生活の安定を企圖したばかりでなく、 **つたが、日給は一フランにも滿たず、後に増加されて二フラ** となった。これには然し一部の猛烈な反對があった。 餘となったが、兵士の妻は一個の卵を買ふことすら困難であつ 軈て統制は 包園の當初 麵麭の統

に不可侵なこの神聖な権利に依つて誰もが更に大量の麵麭を請求することが出來たのであった。然しかかる内部對立が計畫の大人のであった。このために採用した國防政府の政策は、以上においてあらら」。このために採用した國防政府の政策は、以上において知られる如く、最初に宣言された經濟自由の原則と全く相違した保守主義であつた。しかもその保守主義は急進分子に對する恐怖と、經濟統制の失敗に對する懸念とに依つて抑制された調助らくフランスにおいては政策決定の上の基調となつたのであいば意識した保守主義であつて、經濟に對するかかる態度が後期らくフランスにおいては政策決定の上の基調となつたのであって、可侵なこの神聖な権利に依つて誰もが更に大量の麵麭を請明らくフランスにおいては政策決定の上の基調となつたのである。

和二十七 2年七月 - - + ·五日印刷

第四十五 七 號卷 送 程 價 t 四拾 圓圓

發稿 行者 高村 家平東京都港區芝三田優大經濟與部內

中的所 圖書印刷株式會社東京都港區芝三田豊岡町八

半ケ年分 年 分 野約 勝讃料

行所 東京都港區芝三田二丁月 慶應義發大島經濟獎部研究室內 金八四〇圓(送料共)

發